

授業科目	こどものためのピアノⅡ (CD クラス)				単位	1		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	CH11220J		
開講年次	1 年	開講時期	後期	該当DP	DP5-2			
担当教員	山路 麻佳、濱之上 史織、加藤 愛子(保育)、山本 佳代子(保育)、飯田 知津子、三重野 彩香、後藤 香織、香月 このみ、井原 花綸、西村 里美							
授業概要	テキストに掲載されている曲目を始め、保育の現場でよく用いられている曲について、弾き歌いにて演奏できる技能を習得出来るよう実践的に学ぶ。また、1年生前期科目「こどものためのピアノⅠ」の単位を修得できなかった学生については、今までに到達した課題曲の続きからレッスンを開始し、当科目において「こどものためのピアノⅠ」の履修範囲の確実な習得を目指す。							
学生が達成すべき行動目標	主に「最新・幼児の音楽教育」、「幼児さんびか」を教材として演奏技能を高め、指定された 30 曲程度を弾き歌いにて演奏できる力を身につけることができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	0	50	0	50	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)				50		50	100	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
前期の演習を踏まえてより演奏技能を高め、主に「最新・幼児の音楽教育」に掲載された曲から 30 曲程度を、適切なテンポや楽譜に記載されたリズムを守って弾き歌いにて演奏することができる。また、歌詞の内容や楽譜に記載されている強弱記号・発想記号をもとに、保育現場で活用することを前提とした表現力豊かな演奏をすることができる。				前期の演習を踏まえてより演奏技能を高め、主に「最新・幼児の音楽教育」に掲載された曲から 30 曲程度を、適切なテンポや楽譜に記載されたリズムを守って弾き歌いにて演奏することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン1 幼児唱歌演奏「大きなくりの木の下で」、「手をたたきましょう」、「とんぼのめがね」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	前期終了時の自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
2	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン2 幼児唱歌演奏「こおろぎ」、「どんぐりころころ」、「タヤケこやけ」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
3	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン3 幼児唱歌演奏「思い出のアルバム」、「先生とおともだち」、「水あそび」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
4	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン4 幼児唱歌演奏「山の音楽家」、「たなばたさま」、「まつぼっくり」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
5	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン5 幼児唱歌演奏「お正月」、「大きなたいこ」、「ジングルベル」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
6	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン6 幼児唱歌演奏「あくしゅで今日は」、「しゃぼんだま」、「まめまき」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
7	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン7 幼児唱歌演奏「小鳥の歌」、「たきび」、「もりのくまさん」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
8	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン8 幼児唱歌演奏「おかえりのうた」「世界中のこどもたちが」 マーチ「ジョン ブラウンズ ボディ」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
9	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン9 幼児唱歌演奏「かわいいかくれんぼ」、「ちゅうりっぷ」 マーチ「ブルーセスマーチ」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90

10	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 10 幼児唱歌演奏「ぞうさん」、「一年生になったら」 マーチ「ルイヴィルマーチ」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語について不明なものは事前に調べておく。	90
11	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 11 幼児唱歌演奏「こいのぼり」、「おかあさん」 マーチ「ささやく小川」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語について不明なものは事前に調べておく。	90
12	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン12 幼児唱歌演奏「おつかいありさん」「うれしいひなまつり」 マーチ「ノルママーチ」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語について不明なものは事前に調べておく。	90
13	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン13 幼児唱歌演奏「むすんでひらいて」、「雪」、「Happy Birthday to you」	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語について不明なものは事前に調べておく。	90
14	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 14 演奏発表に向けて課題曲のリハーサル	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	各自の課題曲について復習し、次回の演奏実技発表へ向けて準備を行う。	90
15	テーマ:課題曲の演奏発表と授業のまとめ	指定する課題曲の演奏発表と授業のまとめを行う	当科目の振り返りをもとに自らの課題を明らかにした上で、次の「こどものうたと伴奏法Ⅰ」の履修へ向けた準備を開始する。	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				

29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	事前にテキストに目を通し、歌詞の内容や記号・用語の意味について理解しておくこと。また、「こどものためのピアノⅠ」で習得したことを踏まえて、弾き歌いの演奏技能を身につけていけるように各自で練習を始めておくこと。			
テキスト	朝日出版社『最新・幼児の音楽教育』 キリスト教保育連盟『幼児さんびか』			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	音楽之友社『バイエル ピアノ教則本』 その他「マーチ」等のプリント(楽譜)を各自の進度に合わせて適宜配布する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	「こどものためのピアノⅠ」と同様に毎日の練習の積み重ねが非常に大切です。当科目では、ピアノの演奏技能に加えて、各自の進度によっては「歌う」ことの要素が入ってきますので、自らが歌いながら、かつピアノ演奏も安定させることができるように、しっかりと実践練習を繰り返して下さい。また歌詞で用いられている一つの言葉の意味や季節感などもよく感じ取って、より表情豊かな演奏表現ができるように心がけて下さい。			
達成度評価に関するコメント	課題曲の演奏発表の内容やその他の評価基準等については別途、授業内において伝達する。			